



～一人ひとりが思いやり 心ふれあうぬくもりのまち～
しゃ きょう

社協だより

Vol.393

令和7年
(2025年)

5月号

ファミリーサポートセンター活動中です!!

～ファミリーサポートセンターでは、「子育ての援助を受けたい人」と「援助を行いたい人」が「依頼・提供・両方会員」となり、お互いに助け合いながら地域の中で子育ての相互援助活動を行っています～

活動の様子



～依頼会員の子どもを送迎する提供会員～

子育て中のお父さん、お母さん!
ファミリーサポートセンター
に登録はお済みですか?

こどもの送迎や預かりをお願いしたい時はありませんか?
リフレッシュしたい時にも、気軽にお問い合わせください。
交流会や講座なども開催していますので、ぜひご参加ください。
*詳しくは、5ページをご覧ください。

会員数(R7.3月末現在)
依頼会員 794名
提供会員 128名
両方会員 31名
計953名

おたのしみ交流会 (R6.7.13)



ファミサボまつり (R6.12.15)



「乳幼児の救急処置」 提供・両方会員フォローアップ講座 (R7.2.6)

主な内容

P2～3… 令和7年度の事業計画と予算が
決まりました

P4……… 地域福祉事業助成案内



Facebook
QRコード



Instagram
QRコード

Instagramははじめました!

福祉の情報を
リアルタイムで発信!

と予算が決まりました

重点推進項目(要旨抜粋)

I 計画の推進と組織、経営基盤等の強化

市の「地域福祉計画」の推進と合わせて、令和5年度からの5ヵ年計画である「第7期地域福祉推進計画」の事業展開を図ります。

また、社会福祉法人連絡協議会の事務局運営を担い、様々な分野の社会福祉法人と連携しながら地域における公益的な取り組みを進めます。

II 市民への情報提供及び啓発の推進

広報・啓発活動については、「社協だより」を毎月発行し、「ホームページ」と併せて、その内容を一層充実させ、市民が求める情報の収集と提供に努めます。さらに、フェイスブック、Instagram等SNSを活用し、リアルタイムに情報発信を行います。

また、「高砂市社協ふれあいフェスタ2025」(ボランティアまつり)を開催し、市民のボランティア活動への理解促進に努めます。

III ボランティア事業の展開と福祉教育の推進

地域の支え合いを基調とした多様な活動の担い手を育成するための講座・研修事業を実施し、多くの市民にとってボランティア活動が身近なものとなるよう、円滑に活動ができるよう努めます。

また、災害時における支援体制づくりを推進するため、災害ボランティアセンターに関する研修等を実施します。

IV 地域ネットワークづくり(ふれあいまちづくり事業)の推進

第12期福祉委員の改選に伴い第13期福祉委員を新たに委嘱し、福祉活動に必要な情報提供を行うことで、福祉委員活動が円滑に進められるように努め、小地域福祉活動のさらなる推進を図ります。

また、「ふれあいいきいきサロン事業」の実施による住民相互の交流の場づくりの取り組みとともに、要援護実態調査を含めた「地域見守り運動事業」の実施による住民相互の見守り体制構築に努めます。

V 自立支援に向けたサービス提供と安心して暮らせる環境づくりの推進

介護保険事業、障害福祉サービス事業、地域生活支援事業、ひとり親家庭等日常生活支援事業、子育て世帯訪問支援事業等多岐にわたる介護・福祉サービスを展開します。

また、「生きがい対応型デイサービス事業」や「生活福祉資金貸付事業」並びに「生活困窮者支援体制強化事業」を実施します。

地域包括支援センターの本部及びいほ相談室では、高齢者が可能な限り、住み慣れた地域でその人らしい自立した日常生活を営むことができるよう、地域包括ケアシステムの構築に向け取り組みます。

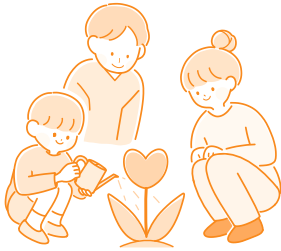
子育て支援では「ファミリーサポートセンター」において子育て中の家庭を地域で支援し、安心して子育てができる環境づくりに努めます。

成年後見支援センターでは、成年後見制度の利用促進を図り、住民が自らの意思に基づき安心して日常生活を送ることができるよう事業を進めていきます。

令和7年度の事業計画

事業方針

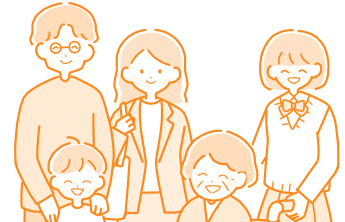
『一人ひとりが思いやり 心ふれあう めくもりのまち』を目指して!



少子・高齢化や人口減少社会が進み、家族や地域の絆が薄れています。本社協では、「第7期高砂市地域福祉推進計画」(5か年計画、令和5年度～令和9年度)を基に、子ども・高齢者・障がいのある人・生活困窮者等であっても、一人ひとりの思いやりや心のふれあい、めくもりに支えられ、安心して住み続けられる高砂市を目指して各事業を推し進めます。

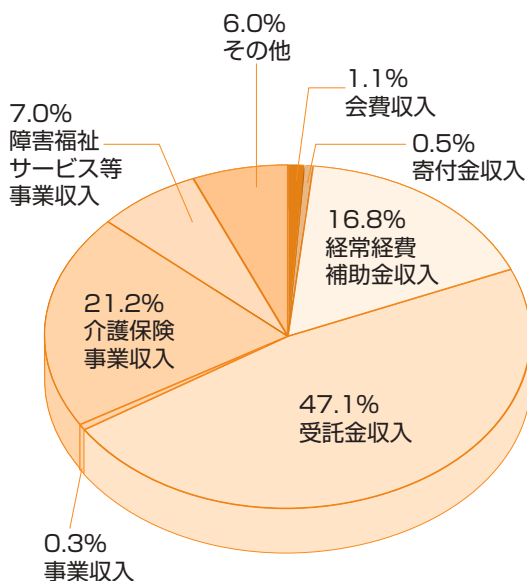
近年、頻発する大規模自然災害に備え、災害ボランティアセンターの設置運営訓練を通じた被災者支援など、関係者の皆様のご支援、ご協力をいただきながら、支援活動の体制整備に努めます。

本年度においても多くの地域住民、福祉関係者及び行政機関等と協議、連携等を密に行い、5つの重点推進項目を掲げ、さらなる地域福祉の充実に努めます。



予 算

収入 **592,895** 千円



支出 **612,386** 千円

【法人総合収支予算(サービス区分別)】

※内部取引含む
(単位:千円)

事業区分	拠点区分	サービス区分	収入	支出	当期資金収支差額
社会福祉事業	法人運営本部	法人運営事業	80,666	83,855	▲ 3,189
		共同募金配分金事業	14,560	14,560	0
		善意銀行運営事業	3,001	3,779	▲ 778
		ボランティア活動センター事業	14,868	16,255	▲ 1,387
		生きがい型デイサービス事業	10,244	10,244	0
		ふれあいのまちづくり事業	34,687	35,485	▲ 798
		資金貸付事業	10,092	10,092	0
	介護保険事業等	訪問介護事業	39,597	44,301	▲ 4,704
		居宅介護支援事業	39,413	37,535	1,878
		障害者(児)居宅介護事業	9,887	19,773	▲ 9,886
		障害者(児)同行援護事業	10,836	6,877	3,959
		障害者(児)相談支援事業	10,072	10,027	45
		障害者(児)地域生活支援事業	11,592	12,118	▲ 526
		老人居宅等介護事業	1,092	520	572
公益事業	法人運営本部	地域包括支援センター事業	260,804	263,544	▲ 2,740
		ファミリーサポートセンター事業	9,718	9,718	0
		成年後見支援センター事業	37,174	39,111	▲ 1,937
(内部取引消去)			▲ 5,408	▲ 5,408	
法人総合合計(①)			592,895	612,386	▲ 19,491
前期末支払資金残高(②)					98,520
当期末支払資金残高(①+②)					79,029

地域福祉事業助成案内



「共同募金運動」でお寄せいただいた募金を、市内で福祉活動等を行う団体及び施設等の健全な団体運営及び事業運営を支援するため、「高砂市共同募金委員会地域福祉事業」として助成するもので、希望する団体、グループを募集します。

団体運営費

- | | |
|-------------|---|
| 1 助成対象事業 | 団体の維持管理経費 |
| 2 助成対象団体 | 市内で、地域福祉の推進を目的に設置された団体及び施設、地域でボランティア活動を行っているグループ及び共同募金会が認めた団体で運営費が逼迫している状況にある団体 |
| 3 助成対象財政状況等 | 前年度の決算繰越金が当該年度収入額の概ね20%を下回る状況で、かつ原則として会計規模が前年度と同様程度であると認められる場合等 |
| 4 助成金額 | 概ね、年間運営費の10%以内 |
| 5 提出書類 | 地域福祉団体等運営費助成申請書(様式第1号)、団体概要書(様式第3号)、前年度決算書及び事業報告書、当年度予算書及び事業計画書 |
| 6 選考方法 | 書類審査 ヒアリング |

事業経費

- | | |
|-------------|--|
| 1 助成対象事業 | <ul style="list-style-type: none">①地域福祉事業等に関する行事の開催経費
(ただし、同様と認められる事業については、2年を限度とする、また、人件費、食糧費、記念品代、景品代等は対象外とする)②団体の事業実施及び施設に必要な器具備品購入費
(ただし、原則前年度助成を受けた者は、対象外とする)③新たに設置する施設等の設備費④災害被災地での被災者支援に関する事業
(ただし、視察・見学及び物資や義援金の運搬を主たる目的とする活動は対象外とする) |
| 2 助成対象団体 | 市内で、地域福祉の推進を目的に設置された団体及び施設、地域でボランティア活動を行っているグループおよび共同募金会が認めた団体 |
| 3 助成対象財政状況等 | 事業開催等経費により運営経理上に支障が認められる場合等、長期積立等による事業実施に不足を生じる場合等 |
| 4 助成金額 | 経費の3/4以内(百円単位切り捨て)で50万円以内(ただし、共同募金会が認めた場合は、この限りでない) |
| 5 提出書類 | 地域福祉事業開催経費等助成申請書(様式第2号)、団体概要書(様式第3号)、当該事業計画書、前年度決算書及び事業報告書、当年度予算書及び事業計画書 |
| 6 選考方法 | 書類審査 ヒアリング 現地調査 |

このようなことに
助成しています

- ・繰越金の少ないボランティア団体等の運営費に
 - ・障がい者が利用する施設に手すりやエアコンを設置
- 詳しくは社協だより第389号(令和7年1月号)6ページをご覧ください▶



申込締切日 5月26日(月)

※助成申請書は高砂市共同募金委員会事務局にあります。
または、ホームページよりダウンロードできます。



高砂市共同募金委員会では
義援金の受付を行っています

被災地の日も早い復興をお祈りしますとともに、ご協力いただきました方に心からお礼申し上げます。

・能登半島地震災害義援金 ・能登半島豪雨災害義援金 ・大船渡市赤崎町林野火災義援金

義援金の募集の詳細い内容については兵庫県共同募金会のホームページをご覧ください



問合せ先

高砂市共同募金委員会事務局(高砂市社会福祉協議会)

☎443-3720

生きがい対応型デイサービスセンター

市内在住の65歳以上で、介護保険サービスを利用していない人を対象に、
介護予防を目的とした仲間づくりや交流、健康増進等の行事を下記のとおり行っています。
(※ 参加の際には、利用登録と『地域ささえあい講座』の受講をお願いしています。)



わくわくフェスタ

まち散策

高砂歴史ガイドクラブによる史跡探訪

- 日 時：5月16日(金)13:15集合
- 集合場所：高砂市役所食堂前
- 定 員：15名
- 参加費：100円
- 申込締切：5月9日(金)

※参加には申し込みが必要です。
雨天時は映像で高砂の史跡巡りをします。
詳しくはお問い合わせください。

囲碁・将棋 ●13:00～

2日(金)・7日(水)・12日(月)・27日(火)

5月定例行事

- 午前(10:00～)
 - 7日(水) 絵手紙
 - 8日(木) スーパードライブ⑥ (9:30～)
 - 14日(水) 折り紙⑥
 - 15日(木) 折り紙⑥
 - 19日(月) うたB (10:00～)
 - うたA (12:00～)
 - 20日(火) いきいき体操
 - 23日(金) 朗読の会
 - 27日(火) ゆうゆう体操
- 午後(13:30～)
 - 28日(水) スーパードライブ⑥

わきあいあいサロン

介護予防体操やレクリエーションをしながら、気軽な交流を楽しんでいただけます。新規参加者大募集♪

曾根地域交流センター 1階

5月13日(火) 13:30～15:00

伊保地域交流センター 3階

5月21日(水) 13:30～15:00

北浜地域交流センター 2階

5月29日(木) 13:30～15:00

- 会 場:各センター「多目的ホール」
- 参加費:各回100円
- ※申し込み・問い合わせは、下記電話番号までお気軽にどうぞ!

申込み・問合せ先 **生きがい対応型デイサービスセンター**

※各行事に参加をご希望の方は、必ずお問い合わせください。

☎444-3030

高砂市ファミリーサポートセンターです!

ファミリーサポートセンターでは、「子育ての援助を受けたい人」と「援助を行いたい人」が「依頼・提供・両方会員」となり、お互いに助け合いながら地域の中で子育ての相互援助活動を行っています。
みなさまもファミリーサポートセンターの会員になりませんか?

第1回入会説明会

子育て中のお父さん、お母さん、こどもの送迎や預かりをお願いしたい時はありませんか?
この機会にぜひ依頼会員にご登録ください。

〈日 時〉5月17日(土)10:00～11:30

〈場 所〉高砂市ユアアイ福祉交流センター 交流スペース1・2

〈対 象〉子育ての援助を受けたい人(市内在住または在勤で、おおむね生後6ヵ月から小学校6年生までのお子さんがおられる人)

〈定 員〉15名 〈締 切〉5月15日(木)

〈託 児〉5名(対象:6ヵ月以上のこども 要予約)

※登録を急がれる方は、センターに電話でお問い合わせください。



※7月12日(土)におたのしみ交流会を予定しています。
詳しくは次号をご覧ください。

～ 子育て応援講座 ～

第1回 提供・両方会員

フォローアップ講座&情報交換会



〈日 時〉6月30日(月)9:30～11:30

〈場 所〉高砂市ユアアイ福祉交流センター 交流スペース1・2

〈対 象〉ファミリーサポートセンター提供会員・両方会員、
子育てに関心のある人

〈定 員〉15名 〈締 切〉6月26日(木)

〈託 児〉5名(対象:1才6ヵ月以上のこども 要予約)

時 間	内 容
9:30 ～ 10:20	「配慮の必要なこどもへの理解とかかわり」 ～発達障がい児への支援～ 講師:社会福祉法人 あかりの家 地域支援センターあいあむ センター長 濱口直哉 氏
10:30 ～ 11:30	「提供・両方会員情報交換会」 ①伝承遊びを楽しもう! ②実際の援助活動を通して ～こんなときどうするの?～

申込み
問合せ

高砂市ファミリーサポートセンター
TEL 442-0555 FAX 443-0505

小地域福祉活動 写真展

～各地域では、「ふれあいいきいきサロン」や見守りが必要な方への「ゆうあい訪問活動」等が福祉委員や民生委員・児童委員の創意工夫により、活発に行われています。今回は、12～2月に開催された活動の一部をご紹介します～



◆荒井町 東本町(1月29日)

社協職員も参加し様々な案内を受けながら、談笑をして楽しいひと時を過ごす。



◆荒井町 小松原(2月15日)

脳活新聞で楽しくトレーニングを行った後、美味しい食事をいただく。



◆荒井町 若宮町(2月15日)

地域包括支援センターによる「認知症ステップアップ講座」を受講し、認知症への理解を深める。



◆荒井町 小松原団地(2月23日)

「笑って元気になろう」をテーマに、レクリエーションゲームで盛り上がる。



◆伊保町 伊保東部(2月16日)

関西福祉大学吹奏楽団によるミニコンサートを楽しみ、学生を交えて昼食をいただく。



◆伊保町 伊保西部(1月14日)

昭和かるたとりや福笑いなど昔懐かしい新年遊びを楽しむ。



◆中筋校区 中筋西(2月10日)

焼き芋を食べながら、新屋台蔵で祭りのDVDを鑑賞。歌唱やトランプゲームで盛り上がる。



◆中筋校区 中筋一丁目(1月24日)

バスに乗って「ながさわ」へ。美味しい食事とカラオケで、時間が経つのを忘れるぐらい大盛況。



◆中筋校区 時光寺町(2月14日)

久しぶりのサロン開催に会話が弾み、みんなの元気な声でビンゴゲームは大盛り上がり。



◆中筋校区 春日野町(2月3日)

楽天庵Atchanによる腹話術やマジックショーを鑑賞。愉快なお喋りと驚きのマジックを楽しむ。



◆阿弥陀町 中西(1月27日)

新年会を開催。おこわ弁当を味わい、カラオケで合唱をして楽しく過ごす。



◆北浜町 牛谷団地(12月10日)

クリスマス会を開催。みんなでハンドベル演奏や手指体操を楽しむ。

紙面の都合上、一部の活動のみ掲載しています。このほかにも、活動されている地区がたくさんあります。ぜひ、お近くのいきいきサロン等へご参加ください。



善意銀行預託状況



～あたたかい善意をありがとうございました。高砂市の福祉活動に役立てます～

—金銭の部—

地区名	氏 名	金額(円)	備 考
高砂	匿名	2,000	
	短足おじさん	4,711	お客様の善意
	如音 素未主	1,955	
荒井	自由空間	2,977	お客様からの寄贈品の売上げ
	匿名	100,000	地域包括支援センターへ5万円
伊保	匿名	12,000	
中筋	中筋小学校	5,311	お年玉募金として
	匿名	2,500	
曾根	冥王星	25	ウクライナに平和の光を
米田	林 裕子	2,000	
	高砂市総合体育館	2,841	善意の募金箱
その他	匿名	2,000	

—物品の部—

R7.3.1～3.31 ※敬称略

遺品整理のプラバーズ…紙オムツ1袋、歯ブラシ3本、
肌着1枚、タイツ3足

三菱重工業(株)高砂製作所…キングファイル48冊、
表彰額B4サイズ3枚

匿名…肌着22枚、靴下15足、下着7枚、帽子1個、
口腔ケアスポンジ2袋、お薬のめたね6袋

匿名…切り餅2袋、素麺1袋 匿名…シャツ2枚、ズボン2着

—物品の部(外国コイン・古切手・使用済カード等)—

にちようどくしょかい、遺品整理のプラバーズ、自由空間、
(株)優和、高砂六星会、高砂市役所

梶 真治、匿名

※善意銀行への寄附金は税額控除が適用されます。

※物品のご寄附は原則として新品の既成の品物に限らせて
いただきます。

2025年度

手話奉仕員養成講座 (入門課程)

～聴覚障がい者と手話で楽しく
おしゃべりしませんか?～

期 間 6月7日(土)～10月25日(土)(除く:8月16日) 全20回
毎週土曜日 10:00～12:00

場 所 播磨町福祉しあわせセンター(加古郡播磨町南大中1丁目8-41)

参加費 無料(別途テキスト代①3,300円+②990円が必要です)
※テキスト①「手話を学ぼう、手話で話そう(全面改訂版)」(入門編)
②「講義テキスト(改訂版)」

対 象 手話やボランティア活動に興味・関心のある方

定 員 20名 締切り:5月23日(金)
※ただし、定員になり次第、
募集を締め切らせていただきます。



申込フォーム

お申込・お問合せは…
高砂市社会福祉協議会
TEL:443-3408
FAX:444-4865



《この講座は、高砂市と播磨町との合同開催です》

～聞こえに不自由のある方をサポートしませんか～

要約筆記ボランティア啓発・入門講座

『要約筆記』とは、話をその場で要約し文字に換えて伝える事で、中途失聴者や聞こえに不自由のある方を支援する方法です。日本語の文章が読める、書ける方ならどなたでも支援できます。文字で聞こえのサポートをしてみませんか。

日 時：5月29日(木)～7月10日(木)
全8回 9:45～11:45
※第3回6月8日(日)は13:30～15:30
高砂中途失聴・難聴の会と交流会を予定
※前半(第1回～第4回)のみの受講もできます。
場 所：ユーアイ福祉交流センター1階
交流スペース1、2
対 象：要約筆記ボランティアに関心のある方
参加費：1,500円(テキスト代含む)
定 員：10名 締 切：5月20日(火)

申込み・問合せ先

ボランティア活動センター ☎442-4047

～[もの忘れ]気になりませんか?～

あたまの健康チェック

もの忘れが気になる方、ご家族の認知症の相談もお受けします。ご夫婦、ご友人同士でもお気軽にお越しください。

日 時：5月27日(火)
①10時 ②11時 ③13時 ④14時 ⑤15時
場 所：高砂市福祉総合相談センター2階 相談室
(高砂市伊保4丁目400番地)
人 数：各時間1名 費 用：無料
対 象：高砂市内在住の方
実施方法：対話形式で、簡単な質問に答えていただきます。
(30分～1時間程度)
申込方法：電話又は来所にて予約が必要です。

認知症相談会

認知症について知りたいこと、不安なことありませんか。相談お受けします。お気軽にお越しください。(予約不要)
日 時：5月7日(水) 13時～16時
場 所：ユーアイ福祉交流センター1階 研修室

介護者のつどい

内 容：「老後に必要なお金について
～本当に、3,000万は必要なの?～」
講 師：株式会社FAMORE 代表取締役 武田 拓也 氏
協力センター のじぎくの里 山里 護 氏
日 時：6月19日(木) 13:30～15:30
場 所：ユーアイ福祉交流センター 1階交流スペース1、2
対 象：高砂市在住、在勤の方、介護に関心のある方
参加費：無料

申込み・問合せ先

地域包括支援センター ☎443-3723(本部)
☎451-6475(いほ相談室)



高校生ボランティアTKV第13期生募集!

ボランティア活動や地域貢献活動の大切さを仲間たちと楽しく学ぼう!

対 象：高砂市に在住・在学の高校生30名
申込方法：5月10日(土)10:00より
下記QRコードから申込み開始(先着順)
締 切：5月25日(日)



参加費
無料

	日 程	内 容/場 所
活動 予定 表	6月14日(土) 14:00～	研修会(オリエンテーション) 高砂市ユーアイ福祉交流センター
	夏休み	市内での活動体験 ※高齢者施設や子ども食堂などさまざまな 活動体験を予定しています。
	9月13日(土) 14:00～	研修会(活動体験の振り返り) 高砂市ユーアイ福祉交流センター
	10月	市内での赤い羽根共同募金活動
	12月14日(日) 9:30～12:00 (予定)	社協ふれあいフェスタ2025 高砂市文化会館東館

申込み・問合せ先

ボランティア活動センター
☎442-4047



認知症の人を ささえる家族の会 「いるかの会」

～家族による家族のための認知症介護相談、
ともに支え学び情報交換する場です～

～お気軽にご参加ください～

日 時：5月19日(月) 14:00～15:30
場 所：ユーアイ福祉交流センター1階
交流スペース1.2
内 容：総会及び懇談会
※会員以外の方もご参加いただけます。

申込み・問合せ先

社会福祉協議会 ☎444-3020

～家族の介護をされている方、一緒に悩みを
分かち合い、共感し合える仲間と交流しませんか～

高砂市支え合う 介護者の会 「すずらんの会」

日 時：5月20日(火) 13:30～15:00
場 所：高砂市役所分庁舎 1階 大会議室1.2
内 容：総会

申込み・問合せ先

高砂市健康増進課 ☎443-3936